

～医療的ケア児者が地域で安心して生活するために、
できることを考える～

参加費
無料

令和6年度広島市

医療的ケア児者の地域医療に関する研修会

医療の発展とともに増加している医療的ケア児は、成人後も小児科で治療を続けるケースが見受けられます。しかし、年齢に伴う新たな疾患等については、成人診療科の先生方からより適切な医療や助言を受けることが、早期発見・早期治療につながり、ご本人やご家族にとって望ましい場合もあると考えられます。

医療的ケア児が成人後も地域で適切な医療を受けられるよう、適切な移行支援（トランジション）が必要です。移行支援においては、様々な課題があります。この研修会では、課題やそれぞれの立場でできることを共有し、小児期医療と成人期医療の担い手の顔の見える関係性の構築、そして、必要な医療を途切れることなく提供できる地域づくりを行っていきたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしております。

日時

令和7年2月26日（水）19：00～20：30

会場

広島市役所本庁舎 2階 講堂

（住所：広島市中区国泰寺町一丁目6番34号）

Web参加（Zoom）可能

定員

現地参加：70名

Web参加：50名（各先着順）

対象

医療的ケア児者の支援に御関心のある専門職の方

プログラム

基調講演

「総論 医療的ケア児の現状について」

講師：県立広島病院 副院長 福原里恵先生

「移行支援（トランジション）～移行前の課題～」

講師：訪問看護ステーションあすか 統括責任者 三宅孝史氏

「移行支援（トランジション）～移行後の課題～」

講師：YMCA 訪問看護ステーション・ピース 所長 瀨本千春氏

グループワーク

「移行期における課題～わたしたちにできること～」

進行：広島市重症心身障害児者相談支援センター（ほっと+いけあ ひろしま） 主任 末光治美氏

後援

一般社団法人広島市医師会、一般社団法人安佐医師会、一般社団法人安芸地区医師会
広島県小児科医会、広島市小児科医会
広島県、公益社団法人広島県看護協会、広島県訪問看護ステーション協議会
広島市重症心身障害児者相談支援センター（ほっと+いけあ ひろしま）

【お問合せ先】広島市健康福祉局保健部医療政策課 松井

TEL：082-504-2178 FAX：082-504-2258 E-mail：healthed@city.hiroshima.lg.jp

駐車場及び本庁舎の入口について

1 日時 令和7年2月26日(水) 19:00~20:30

2 駐車場

- ・本庁舎の北側に駐車場があります。
- ・駐車場が満車で、駐車スペースがない場合は近隣の駐車場を御利用ください。

3 本庁舎入口

- ・本庁舎入口は正面及び東側入口の2か所あります。会場は2階ですので、本庁舎中央のエレベーターから2階にお上がりください。



※不明点等ございましたら以下の連絡先まで御連絡ください。

連絡先：広島市役所医療政策課 (TEL：082-504-2178)